

会 議 録

1 会議名

第1回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ 報告事項

(1) 牧診療所の診療体制について（公開）

○ 協議事項

(1) 平成26年度地域活動支援事業の審査について（公開）

(2) 指定避難所の見直しについて（公開）

(3) その他（公開）

3 開催日時

平成26年4月30日（水）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

牧区総合事務所 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委員： 五十嵐正則、岩崎弘、金井景昭、金井貞子、佐藤健一、中川よしえ、
西山新平、丸山進、横尾清一、渡辺喜一
- ・ 事務局： 連携調整室：市川室長、柳澤主任
板倉区総合事務所：高嶋建設グループ長

牧区総合事務所：横田所長、古澤次長、橋詰市民生活・福祉グループ長
宮腰班長、上原班長、宮本主任

8 発言の内容

【古澤次長】

ただ今から平成26年度第1回牧区地域協議会を開会します。

本日、飯田委員、佐藤優一委員、羽深委員、難波委員は欠席の連絡がございました。したがって本日の出席委員は10人です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることとなりますので、丸山会長お願いします。

【丸山会長】

皆さま方ご苦労さまでございます。報告事項にございますが、私ども念願の診療所の体制がほぼ整ったという話を聞いております。また、先般地域活動支援事業のヒアリングを実施いたしました。その件の資料も用意されておりますので、今日ご審議いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【横田所長】

皆さまどうもお疲れ様です。3月に入りまして、市でも3月の定例議会が昨日終わったところでございます。議会の中で牧区にとって非常に朗報の話がございました。後ほどまた説明、報告させていただきますが、牧診療所に先生がおいでいただけるという目途がついたというお話がありました。皆さま方から意見書等々で市に働きかけをしていただいた結果、朗報をいただけたということで厚く感謝を申し上げるところでございます。それから人事異動等もございました。26年度に向けての新たな体制のお話もさせていただけたらと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【丸山会長】

それでは会議を始めまる前に、木田庁舎から連携調整室の市川室長が来られておりますのでご挨拶していただきたいと思っております。

【連携調整室 市川室長】

(自己紹介)

本日は、着任のご挨拶とともにお伝えしたいことが何点かございます。まずは昨年

度、産業建設グループの集約の試行ということで、地域の皆さま方からお声をいただく中で、地域協議会の皆さまからも複数回にわたりご意見、ご提案をいただいたところでございます。長期間にわたり様々なご意見、それから積極的なご提言、時には厳しい叱咤もあったと思いますが、そのような声を活かした中でこの4月から本実施を迎えたと考えておりますので、これまでの間の皆さまのご尽力に対して厚く御礼を申し上げます。

2点目でございますが、この4月から産業建設グループの集約が本実施ということで、連携調整室の役割として、まず一義的には木田庁舎と総合事務所との連絡調整、それから13区の総合事務所間の連絡調整ということで設置されている組織でございます。試行を通して得られた事務の効果を更に活かしながら、円滑で迅速な市民サービスの提供、加えてサービスの更なる質の向上ということで、日常的な点検と改善に資するため連携調整室として意を用いて参りますので、どうか皆さま方からもご支援を賜りたいと思います。

この後は集約の関係で地域協議会からご意見を賜るということは予定をしてございませんが、委員の皆さまの地域におけるお立場でお気づきの点がございましたら総合事務所にお声をいただければと考えております。

－ 連携調整室 市川室長、柳澤主任退室 －

【丸山会長】

それでは会議を始めさせていただきます。本日の議事録署名員は横尾委員にお願いいたします。

それでは3番の報告事項(1)「牧診療所の診療体制について」事務局説明をお願いします。

【横田所長】

－資料 No.1 により説明－

【丸山会長】

ありがとうございます。皆さんで何かお聞きになりたいことはございますか。

【佐藤健一委員】

小児科は元々やっておられたのでしょうか。経験済みということでしょうか。

【横田所長】

この資料は健康づくり推進課からいただいたものなので、そのまま読み取っていた

だけのものと思っております。

【佐藤健一委員】

いずれにしても小児科が、子どもさんをお持ちの親からご指摘のあった部分なので、ここに定着していただけると皆さん安堵すると思いますのでPRしておきたいと思えます。

【渡辺委員】

単身で来られたのですか。

【横田所長】

奥さんと2人で越してこられました。

【丸山会長】

その他ございますか。

(発言なし)

よろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

それでは協議事項(2)「平成26年度地域活動支援事業の審査について」事務局説明をお願いします。

【上原班長】

—資料 No.2 により説明—

【丸山会長】

今ほど説明ありましたが、審査方法についてももう一度皆さんからご協議いただいて考え方をまとめたいと思えます。以前、点数制で傾斜配分していくと決めていただきましたが、今回510万円に満たないことになりましたので、審査票の1番2番だけで審査をし、採択の場合は50万円以下の希望額全額を出すべきなのか、それともあくまで傾斜配分で3番の共通審査項目①から⑤までを審査基準にしていくのか、そこら辺をもう一度皆さんから確認をしていただきたいと思います。何しろ予算額に満たなかったというのは今回が初めてです。

【佐藤健一委員】

傾斜配分については、皆さんからいろいろ意見があって、そういう方法でやってみましょうという話でここに整理してきたわけですが、仮に2次募集した場合を考えると、食い違わないように統一していった方がいいのではと思えます。

【中川委員】

何か出したもの勝ちのように思えてしょうがないのですが。

【横尾委員】

出したもの勝ちということについては、一定の期間を設けて申込みを受け付けたわけですからいいと思いますが、これだけ金額が余ってくるということであれば傾斜配分をなくしてもいいのかなと。金額が余って2次募集までするのに何で申請した額が全額出ないのかという質問も出ると思うのですよね。

【金井景昭委員】

横尾委員がおっしゃったように予算額に満たないのであるから傾斜配分をする必要はないと思います。

【五十嵐委員】

予算をオーバーするので傾斜配分をするということにしたのであれば、予算をオーバーしていないのであれば今回は傾斜配分をしなくていいのかと思います。

【岩崎委員】

最初予算が余るということを考えなかったと思います。傾斜配分をしないで金額をそのまま2次募集をしたらどうでしょうか。

【金井貞子委員】

説明会の時には傾斜配分の話をしていなかったのでしょうか。

【宮腰班長】

3月17日に事前説明会を行いました。その時には、基本的には補助率は10分の10で、オーバーした場合には予算に限りがあるので調整させていただくという話はしております。ですので、オーバーした場合にはしかるべき形で減額をする場合がありますという説明をいたしました。万が一満たない場合には、先般お決めいただいたように牧区としては2次募集をする予定であるという話をいたしました。

【岩崎委員】

傾斜配分を決めた時には、一律減額か差をつけるかということから話が出たと思います。減額する必要がないわけですから傾斜配分を考えないでいいと思います。

【丸山会長】

ありがとうございます。皆様のご意見をお聞きいたしますと、今回は点数による傾斜配分をしないで、申請いただいた金額、50万円を限度とした中で要望額をお支

払いして、後の金額は2次募集をするという方針で決めたいと思います。よろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

それでは協議事項の2番目に移らせていただきます。「指定避難所の見直しについて」事務局説明をお願いします。

【宮腰班長】

—資料 No.3 により説明—

【丸山会長】

今の説明についてご意見等ございますか。

【岩崎委員】

指定避難所が5か所ということですが、この避難所は耐震強化がなされるのでしょうか。

【宮腰班長】

避難所については、被災された方が一定期間滞在することになりますので、例えば地震であれば耐震をしていない施設は指定できません。今の5か所については、条件を満たしている施設を指定するという考え方です。

【丸山会長】

よろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

5月の中旬に再度協議会でお話があるということですし、5月の下旬、あるいは6月に地区に出向いての説明会があるということでございます。その時にご質問がありましたら出していただきたいと思いますと思っております。合わせまして各地区で説明会がある際には、皆さん方もできるだけ出向いていただいて、地域の皆さんの考え方を聞いていただきたいと思います。

それでは、最後の(3)「その他」に移らせていただきます。皆さん方で何かございますか。

(発言なし)

それでは、本日の協議会は終了します。副会長から一言お願いします。

【西山副会長】

大変御苦労さまでした。皆さん田植えなど大変お忙しい中だと思いますが、地域活

動支援事業の審査票を慎重に審査していただき、5月9日まで提出をお願いします。

9 問合せ先

牧区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。